

客員教員による公開講演会 In 沖縄県立図書館



放送大学沖縄学習センターの客員教員の先生方による講演会を開催いたします。

参加ご希望の方は、事前予約をお願いいたします。（定員50名）

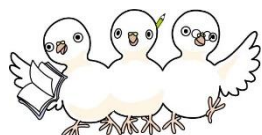
2025年12月21日（日） 14:00～15:30	井口 直子 先生	子どもの食をはぐくむ学校給食
2026年 1月17日（土） 14:00～15:30	小川 護 先生	日本復帰以降の沖縄における耕種農業の変容とこれからの展望

【講演会の申し込み方法】

- ①沖縄学習センター窓口で直接申込み・・・職員にお声かけください。
- ②お電話で申込み・・・・・・・・・・ ☎ 098-895-5952
- ③メールで申込み・・・・・・・・・・ okinawa-h@ouj.ac.jp

※メールで申込みの際は、件名に「公開講演会申込」

文面に「申込希望講演会講師名」、「申込者氏名」、「申込者連絡先電話番号」をお知らせください。確認後、ご返信いたします。



公開講演会テーマと内容



井口直子先生（2025/12/21（日）14:00～15:30）

【子どもの食をはぐくむ学校給食】

社会環境やライフスタイル等の多様化が進む中、子どもを取り巻く食の環境も大きく変化しています。食は生命を維持するだけではなく、心を豊かにしてくれるものであり、食育は知育・徳育・体育の基礎となるものと言われています。自分自身の食や体のことに関心を持つことで、健康で豊かな生活を送ることにつながります。その一端を担うのが学校給食です。子どもたちの健康増進と食育の観点から行われている日本の学校給食は、世界からもお手本にされている素晴らしいものです。学校給食を通して、食について考えてみませんか。

小川護先生（2026/1/17（土）14:00～15:30）

【日本復帰以降の沖縄における耕種農業の変容とこれからの展望】

1972年の日本復帰以降、サトウキビの単作地帯として知られた沖縄農業は、航空機の貨物便や予冷設備を有するフェリー輸送などによって、本州の主要産地である野菜類や花き類の冬季端境期を狙った県外出荷を中心に、花き類や野菜類を主体とする本島や離島における産地形成が認められます。本講演会では沖縄の耕種農業を中心とする地域農業の変容と今後の展望について考えていきたいと思っています。